

皆さま

新型コロナウイルス感染が拡大するなか、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

4月8日に政府から緊急事態宣言が出され、外出自粛等が要請され、施設等でも面会制限が行われたりするなか、皆さまも傾聴訪問ができず、じれったい思いをしたり、いつ収束するのも分からず不安な日々を送っていられるのではないかと推察いたします。

本来であれば、こうした時こそさらに皆さまの傾聴する力を発揮していただく機会なのに、ただひたすら家の中で「自重」するもどかしさを感じられているのではないのでしょうか。それは私どもも同じで、今回のことで、2～6月の講座の大半が延期や中止を余儀なくされ、誠に残念な思いをしております。

「医療崩壊」のリスクも懸念されるなか、今後の終息の見通しも立たず、ただひたすら耐えるだけの日々は、ストレスが増える要因になっていると思います。高齢者の方々との対面による傾聴は難しい状況ですが、日頃顔を合わせご家族等の身近な方々にも傾聴はできますし、友人・知人・仲間等の方々と電話やメールでお互いの気持の受け止め合いを行うことは、これまで学んできたことの違った形での実践にもなると思います。

また皆さまにお目にかかれる日が早く来ますように。皆さまと皆さまの周りの方々の健康が守られますように。ただ、ただ、そのことを祈っています。

2020年4月吉日

NPO 法人 パートナーシップアンドリスニングアソシエーション (P.L.A)

理事長 後庵 正治